参考となる資料

★兵庫県教育委員会義務教育課ホームページでは、次の資料等を提供しています。

◆ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成　平成２７年度研究のまとめ（１年目）

「つまずきポイントの整理と系統性～児童生徒のつまずき解消をめざして～」

◆ひょうごつまずき状況調査に関する資料

①ひょうごつまずき状況調査問題

・〔小学校国語〕〔中学校国語〕・〔小学校算数第５・６学年〕〔中学校数学第１・２・３学年〕

②設問別解答類型結果〔小学校国語〕〔中学校国語〕〔算数・数学〕

③教科に関する調査の正答率と児童生徒質問紙調査のクロス集計結果

・全国学力・学習状況調査結果　※平成 19 年度～平成 22 年度

◆学力向上に関する資料

・全国学力・学習状況調査結果を踏まえた授業や指導方法の工夫改善事例集　※平成 23 年度

・全国学力・学習状況調査の課題を踏まえた学習指導の改善・充実のポイント

※平成 24 年度～平成 27 年度

・全国学力・学習状況調査における課題と改善・充実のポイント

★国立教育政策研究所ホームページでは、全国学力・学習状況調査に関する資料等を提供しています。

平成 27 年度ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成に係る指導資料作成検討委員

●学識経験者

委員長	吉川　芳則	兵庫教育大学大学院　教授
副委員長	岡部　恭幸	神戸大学大学院　教授
	長谷　浩也	環太平洋大学　教授
	坂井　武司	京都女子大学　准教授
	森戸　卓也	兵庫教育文化研究所　副所長

●国語部会

伊丹市立鈴原小学校	教諭	山下拓志郎	宝塚市立南ひばりガ丘中学校	教諭	前川　裕美
加古川市立加古川小学校	主幹教諭	木船　和幸	明石市立魚住東中学校	教諭	山端早百合
上郡町立山野里小学校	教諭	米澤　聖子	姫路市立四郷中学校	教諭	井上　優子
豊岡市立田鶴野小学校	教諭	田中　靜	養父市立養父中学校	主幹教諭	西山佳代子
丹波市立西小学校	主幹教諭	荻野　弥生	丹波市立和田中学校	教諭	西田　美和
淡路市立大町小学校	教諭	那木　宣孝	洲本市立五色中学校	教諭	城間　俊人

●算数・数学部会

三田市立けやき台小学校	主幹教諭	藤原　省吾	尼崎市立大庄北中学校	教諭	西前　孝嗣
加東市立社小学校	教諭	松尾　能志	小野市立小野中学校	教諭	金鹿　一茂
姫路市立城乾小学校	教諭	田中　渉	姫路市立大白書中学校	教諭	坂田　怜輝
新温泉町立浜坂北小学校	主幹教諭	西村　則和	豊岡市立豊岡南中学校	教諭	藤本　久司
篠山市立篠山小学校	教諭	赤松あゆみ	篠山市立丹南中学校	主幹教諭	中森　邦広
南あわじ市立神代小学校	教諭	朝田　幸代	淡路市立北淡中学校	主幹教諭	原田　敏明

編集　ひょうごつまずきﾎﾟｲﾝﾄ指導資料作成検討委員会、兵庫県教育委員会事務局義務教育課
発行　兵庫県教育委員会（平成 28 年５月）　兵庫県神戸市中央区下山手通５－１０－１

ひょうご学力向上推進プロジェクト　ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成
平成２７年度　研究のまとめ（１年目）

つまずきポイントの整理と系統性

～児童生徒のつまずき解消をめざして～

リーフレット版　（小学校国語編）

児童生徒の課題となっているつまずきを解消し、学力の底上げを図るとともに、各市町や学校における指導の工夫改善を支援するため、「ひょうごつまずきポイント指導事例集の作成」を、３年計画で実施することとしました。

本リーフレットには、実施初年度となる平成２７年度に、学びサポート協力校で実施したひょうごつまずき状況調査を中心に課題を分析し、整理したつまずきポイント（小学校国語）を中心に構成していますので、各学校でご活用ください。

なお、本事業の趣旨及び今年度の取組等の詳細については、平成２７年度研究のまとめ（１年目）にまとめていますので、本リーフレット版と併せて活用ください。

つまずきポイントの整理と系統性

児童生徒のつまずきを以下の３点に整理し、まとめています。

Ａ　つまずきポイント ➡ Ｂ　領域における つまずき ➡ Ｃ　つまずきにつながる 学習内容の系統

Ａ　つまずきポイント

学力定着において、特に課題となる汎用的なつまずきポイントをまとめています。

【ねらい・目的等に関するつまずき】

自分の考えをもつこと
学習内容について、自分の考えをもち、読んだり、表現したりすることに課題。

目的と表現の関係をとらえること
相手に応じて、目的・意図等を踏まえて、話す・書く等、自分の考えを表現することに課題。

文や文章の構成・構造をとらえること
主語と述語のつながり、段落の関係、考えを表現する時の展開など、構造・構成についての意識や理解に課題。

文章の要旨・主題をとらえること
文章の内容等について、大筋や大切なことを整理してとらえること、要約して表現することに課題。

【具体的な学習活動・内容等に関するつまずき】

目的や意図を意識して書くこと
自分の考えを表現するときに、相手や目的、意図を意識し、自分の考えを明確にして書くことに課題。

共通点や相違点を意識すること
話し合いの場面等において、共通点や相違点に着目すること、発言の意味を考えながら聞いたり、読んだりすることに課題。

兵庫県教育委員会

学習指導要領の目標や内容に関すること　　言語活動に関すること

小学校国語

領域	B　領域におけるつまずき	C　つまずきにつながる学習内容の系統 高学年	中学年	低学年
話すこと・聞くこと	相手の意図をつかみながら、自分の考えをまとめること 目的や意図を意識して話すこと 共通点や相違点をとらえること	目的や意図に応じて、話の構成を工夫しながら話すこと 自分の考えと比べ、共通点や相違点に関連して、考えたことを整理して聞くこと 資料を提示しながら、説明や報告すること	理由・根拠・事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと 必要な事柄について要点をとらえてメモすること 互いの考えの共通点・相違点を考え、司会等の役割を果たしながら、話し合うこと 図表や絵等から読み取ったことを基に話したり、聞いたりすること	事柄を順序立てて話すこと 大事なこと意識して聞くこと
書くこと	自分の考えを明確にするため、主語と述語のつながり、文の構成等を考えること 目的や意図を意識して書くこと 「書く」過程において、推敲すること 適切に文を分けること	事実と感想、意見などを区別して書くこと 自分の考えを明確に表現するために、文章全体の構成を考えて書くこと 文章の表現の効果などについて、確かめること 引用したり、図表やグラフ等を用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	目的や必要に応じて、理由や事例を挙げて書くこと 段落相互の関係（役割・つながり）を注意して文章を構成すること 収集した資料を効果的に使い、説明する文章を書くこと	自分の考えを明確にして書くこと 時間や事柄の順序に沿って、簡単な構成を考えて書くこと 語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くこと 読み返す習慣を身に付けること
読むこと	文章の構成・構造をとらえること 文章の要旨・主題をとらえること 文章全体の展開に即して、登場人物の心情をとらえること 文章を読んで考えたことを伝え合い、自分の考えを深めること	目的に応じて、文章の内容を的確におさえて、要旨をとらえること 事実と感想、意見などとの関係をおさえ、自分の考えを明確にしながら読むこと 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること 優れた叙述について、自分の考えをまとめること	中心となる語や文をとらえること 段落相互の関係や事実と意見の関係を考えて読むこと 場面の移り変わりに注意しながら叙述をもとに想像して読むこと 文章の要点に注意しながら、文章などを引用したり、要約したりすること	時間的な順序や事柄の順序を考えながら、内容の大体を読むこと 場面の様子について、想像を広げながら読むこと 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くこと 文章の内容と自分の経験とを結びつけて、自分の考えをまとめること
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	語彙についての知識 ことばのきまりについての理解	文章の中での語句と語句との関係を理解すること 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解すること	指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解して使うこと 句読点を適切に打ち、また、段落の始め、会話の部分などの必要な箇所は行を改めて書くこと 修飾と被修飾の関係など文の構成について初歩的な理解をもつこと 辞書を利用して調べる習慣を付けること	文の中における主語と述語との関係に注意すること 句読点の打ち方や、かぎ（「　」）の使い方を理解して、文章の中で使うこと